



鹿部町立鹿部中学校

学校通信 第9号

電話 7-3114

令和7年12月25日発行

在籍生徒数86名

1A 26名 ひまわり4名

2A 26名 ひまわり2名

3A 34名 ひまわり2名

《重点教育目標》

「主体的に学び続け、自らの人生を舵取りする力」の育成
スローガン 「一歩前へ」 ~ 考動・共生・創造 ~

亀は兎（うさぎ）にはなれないが 努力すれば日本一の亀になれる！

校長 坂 本 学

一年で最も多くの課業日がある2学期を大きな事故なく無事に終えることができました。

9月に予定していた海嶺祭はマイコプラズマ肺炎の流行により延期と一部プログラムの変更を余儀なくされ、当日も2年生に欠席が多い状況でした。しかし、3年生が見事なリーダーシップを發揮し、全校合唱をはじめ「私の主張コンクール」や生徒会企画を力強く牽引してくれました。

海嶺祭の取組の中で、「共生」の理念を大切に互いに尊重し合う鹿部中の学校文化が一層深化したことを心から誇りに思います。作品展示にも創意工夫あふれる力作が並び、来校された保護者・地域の皆様から多くの賞賛をいただきました。

学年ごとの取組も充実しており、1年生は町内8事業所での職場体験やプレゼンテーションを通して、主体的に考え行動する学びを深めました。

2年生は函館市での宿泊研修を通して、教室では得ることができない貴重な経験を積みました。特に、専門学校での体験は自身のキャリア形成を考える良い機会となりました。

3年生は東京都での見学旅行で国会議事堂の見学や都内自主研修に主体的に取り組み、多くの学びを得てきました。進路実現に向けた挑戦も続き、いよいよ“勝負の冬休み”を迎えます。

2学期を振り返りますと「考動・共生・創造」の姿がどの学年からも力強く感じられました。

亀は兎（うさぎ）にはなれない。
しかしそのつもりになって努力すれば
日本一の亀になれる。
君は 君をりっぱにする
世界でただ一人の責任者なんだね。

上記は、教育者東井義雄先生の言葉の一部です。中学生が進路を選択するとき、また、保護者の皆様がお子さんの進路を支える際にも大きな示唆を与えてくれるものだと思います。是非御家庭でも一緒に読み、心に留めていただきたいと思います。

夢を見つける旅は、時につらく感じる瞬間もあるでしょう。しかし、その過程で得た経験や学びは皆さんを強くし、豊かな人間へと成長させてくれます。だからこそ、自分を信じて挑戦を続けてください。一歩一歩、自分のペースで積み重ねた努力は、必ず大きな成果へつながります。鹿部中学校の生徒の未来には、無限の可能性が広がっています。

◇自分を信じ自分を大切にする

進む道が見えず不安になることがあります。不安な自分を否定せず、まず一步を踏み出してください。才能がないのではなく、まだその生かし方を見つけていないだけです。周りと比べるのではなく、「昨日の自分」と比べながら、小さな成長を積み重ねていきましょう。

◇学習や学習以外の挑戦（経験）を多く積む

勉強は将来の選択肢を広げ、自分の世界を豊かにします。また、部活動や新しい趣味など多様な経験に挑戦することで思いがけない「夢」や「目標」と出会えることがあります。

◇小さな目標を設定する

大きな夢を描けないときは、毎日の学習やスキルの向上など、小さな目標から始めてみましょう。その積み重ねが自信となり、未来の夢を実現する土台となります。



冬休みは、家族全員で過ごす時間や外出の機会が多くなります。さまざまな人と接する中で、他者への接し方や礼儀を身に付ける絶好の機会です。また、大掃除など家族の一員としての役割も経験させてください。年末年始の団らんの際には、スマホを置き、お子さんとじっくり会話を楽しんでいただければと思います。保護者・地域の皆様、よいお年をお迎えください。

2年生薬物乱用防止教室

11月14日（金）に森警察署の生活安全課の方をお招きして、薬物乱用防止教室を実施しました。薬物の危険性や断る勇気の大切さを学び、生徒たちは真剣に耳を傾けていました。今回の学びを日常生活で活かし、安全な生活を送る意識を高めました。



3年生地域の先輩に学ぶ

総合的な学習の時間に3年生を対象とした「地域の先輩に学ぶ」を実施しました。今回は、鹿部町出身で現在も町内で活躍されている先輩方として、株式会社シカベンチャー、渡島リハビリ福祉部福祉課、役場企画振興課の方々をお招きしました。自分の仕事に対する思いややりがい、地域で働く魅力、そして、実体験を交えた貴重なお話を聞くことができました。生徒たちは、自分の将来像や進路選択について改めて考えるきっかけを得たようでした。地域の先輩方のお話は、生徒にとって大きな励みとなりました。



ケータイスマホ安全教室

1年生ふるさと学習発表会

11月27日（木）に、1年生が、10月に行つた地元での職場体験をまとめた「ふるさと学習発表会」を実施しました。生徒たちは体験を通して学んだ仕事の内容や地域で働く方々の思いを、写真やスライドを使いながら工夫して発表しました。まとめていく過程の中で、将来の進路や自分の目標について考えるきっかけとしました。発表当日は、多くの保護者の方々にも参観いただき、生徒たちの成長した姿を温かく見守っていただきました。

12月16日（火）にKDDIの方を講師にお招きし、スマホやケータイの利用に関するトラブル防止を目的として、「ケータイスマホ教室」を実施しました。近年、動画配信の炎上やゲーム依存、さらには高額報酬をうたう闇バイトなど、スマホが関わる問題が増えており、身近な危険として意識する必要があります。授業では、軽い気持ちで投稿した動画やコメントが大きな問題につながる事例や、長時間のゲーム利用による生活リズムや心身への影響、違法なアルバイトに関わるリスクについて学びました。生徒たちは、自分のスマホの使い方を振り返るとともに、正しい判断や行動の大切さを理解しました。学校と家庭が連携してルールを確認し、安全で健全なスマホ利用を心がけることが、安心・安全な学校生活につながることを再確認しました。